



海から見た浜田地区

**幕末期の八森海岸  
八峰町歴史講演会**

2月27日八峰町歴史講演会が峰栄館で開催されました。

この日は、平成20年3月に秋田県文化財保護協会能代支部で発行した「あゆみシリーズ10謎の八森海岸古絵図」を基に、幕末期の八森海岸の防備に焦点を当て、同支部長の太田實さんの講演が行われました。約60名の方が会場を訪れ、歴史絵巻の思いを巡らせていました。

## 健やかな人生を ことぶき大学健康講話・芸能発表会

2月19日、八峰町ことぶき大学の健康講話・芸能発表会が旧岩子小学校を会場に開催されました。

当日は、これまでの暖冬がうそのような寒い一日となりましたが、町内から300人の大学生が元気に参加しました。

午前中は、「津軽まんげい」の黒石八郎さんを講師に「生きがいと満ちた健やかな人生」という演題で健康講話が行われ、最初は寒そうにしていた大学生も、些細なしぐさまで笑いにつなげる黒石さんの話術に引き込まれ、会場は大きな笑いに包まれました。



黒石八郎すんげえなあ～

午後からの芸能発表会では18組の大学生が自慢の歌や踊りを披露。今年から、八峰町全体でのことぶき大学となっており、八森地区からの参加者も多く、客席からおひねりが飛ぶ場面も見られ、会場は大いに盛り上がりました。

視察研修、運動会、体験入学などの事業を行ってきた今年度のことぶき大学も、3月26日の閉校式を残すばかりとなりました。



自慢の芸を披露



会場は笑いの渦に

**冬祭りのなにに雪が・・・  
チビッコ冬祭り**

2月11日、青少年育成八峰町民会議主催の「チビッコ冬祭り」が親子連れなど約150人の参加のもと開催されました。

当初の計画では、ポンポコ山で遊びなど雪に親しむゲームを行う予定でしたが、暖冬の影響からか雪が全く無くなかったため、峰栄館とそのとなりにあるミニ公園に会場が変更されました。

開会式では、町長があいさつの代わりに「なぞなぞ」を行い、正解者にプレゼントが配られたほか、午前中は、こどもや友達をそりに乗せて引く「馬そりレース」や「玉入れ」、「相撲大会」なども行われ、額に汗し白い息を吐きながらゲームを楽しみました。

昼食では、カレーライスやあんこもちがふるまわれ、親子、友達が輪になってほおぼっていました。



そーつと

午後からは、室内で「紙ヒコーキ大会」、「缶つみ競争」、「映画鑑賞」などが行われました。「缶つみ競争」では、賞品が掛かっているため缶を持つ手も真剣そのもの。よくばって積んだため、手を離れた瞬間に倒れてしまうといった場面も数多く見られました。

そして最後は恒例のお楽しみ抽選会、番号が呼ばれるたび歓声やため息が聞かれ大いに盛り上がりました。

雪の無い冬祭りでしたが、親子いっしょに大いに楽しんでいました。



はいるかなあ



雪がないから重い？



え〜つと「五・七・五」だから

**まず一句 一日体験入学**

2月9日、水沢地区ことぶき大学の一日体験入学が水沢小学校で開催されました。

はじめに、2年生から6年生までに学習発表が行われ、自分たちの住んでいる地域を、いろんな角度から調べている子供たちの発表を、熱心に聞き入っていました。このあと、峰沼田の藤田晃平さんの指導の下、俳句の学習会がおこなわれ、大学生と小学生がいっしょに考えながら、俳句作りを楽しんでいました。